



《法人理念》

・地域で生きて 地域で育ち 地域の力になる

《事業所方針》

- ・利用者の方の一人ひとりが望むその人らしい暮らしが実現できる環境づくりを行う
- ・一人ひとりの居場所や地域での役割、お互いに支える関係の構築を目指す

社会福祉法人 緑葉会

生活介護事業所 陽光の園

令和6年6月27日発行

第79号

陽光の園のいちにち その1

陽光の園は、一日平均して 26 名の利用者の方が利用しています。一日の大きなスケジュールは、下記の通りになります。

時間	活動内容
9:00 ~ 9:45	登園、バイタルチェック
9:45 ~ 12:15	午前の活動
12:15 ~ 13:15	昼食、休憩
13:15 ~ 15:00	午後の活動
15:00 ~ 15:30	帰りの準備・降園

現在は、9割の利用者の方が陽光の園の送迎車を利用して、自宅から陽光の園へ通園をしております。最近では、朝のバイタルチェック（血圧、検温）の時間が重要になります。

次回は、どのような活動を行っているのかをご紹介しますのであります。

松野さんと音楽を楽しみました

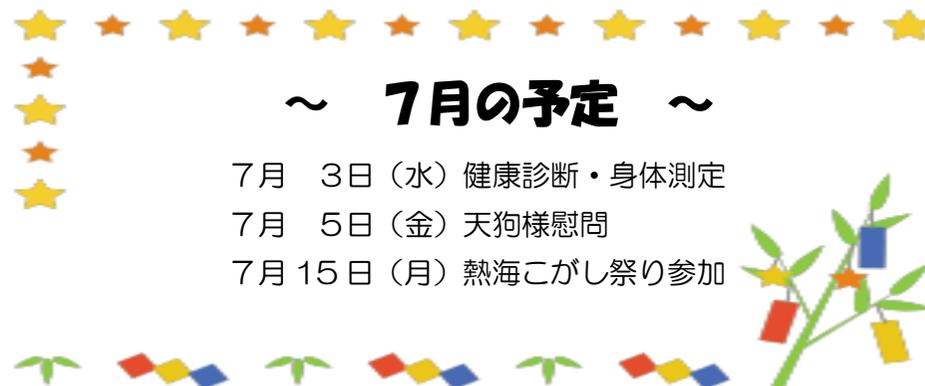
大きな声と一緒に歌う利用者の方や全身でリズムを取る方、一人ひとり音楽の時間を楽しむことができました。



6月の出来事

今年は、昨年と違う状況が自然界ではしているように感じます。今月に入り、職員の駐車場のところにイノシシが掘り返した跡がありました。夜間にイノシシが道路を歩いているのは目撃していましたが、目に見える痕跡は初めてです。また、初めて運動場上がる階段にヘビ（ヤマカガシ）がいました。さらに、平年より15日遅い梅雨入りですが、真夏日のような天気です。

いろいろな環境の変化に適応が難しいですが、熱中症や野生動物に気を付けながら変化に順応していきたいと思っております。



～ 7月の予定 ～

- 7月 3日（水）健康診断・身体測定
- 7月 5日（金）天狗様慰問
- 7月 15日（月）熱海こがし祭り参加

	発生件数	解決件数	令和6年度 累計件数	令和6年5月1日～5月31日までの期間中
苦情	0	0	0	
事故	1	-	2	利用者さんが積んだ廃棄物が崩れ、職員の足にあたる